

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 19 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 1 日 作成

事務事業名		国保・老人会計繰出金事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計 画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	健康福祉部	課長名 中山 輝一郎
	施策	15	健康づくりの推進	所属課	健康づくり推進課	担当者名 澤田 勝矢
	基本事業	46	保険医療制度の健全な運営	所属班	国保年金班	(内線) 2163
				法令根拠	国民健康保険法	

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	4
	1	3	1	7	10385			コスト削減優先度評価結果	9

事業期間  単年度のみ  単年度繰返(開始年度 H18 年度)  期間限定複数年度 ( ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】  
国民健康保険特別会計に法で定められた額を一般会計から繰出す。  
【業務の流れ】  
年間数回に分けて、国民健康保険特別会計に支障をきたさないように繰出している。  
【主な予算費目】  
03-01-07-28 繰出金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 平成20年4月の医療制度改正に伴い、国民健康保険特別会計への繰出しのみとなった。国民健康保険特別会計へ235,548,463円を繰出した。	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 国民健康保険特別会計へ245,680,000円を繰出す予定。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	国民健康保険特別会計	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 千円 → イ 繰出金額
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	国民健康保険特別会計へ繰出すことで、特別会計の財政の安定を図る。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 千円 → イ 国民健康保険特別会計予算額
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	保険医療制度が適切に運営されている。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) 千円 → イ 繰出金額
		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) 千円 → イ 一般会計からの繰入額 % 保険給付に占める保険税比率

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円	15,850	16,779	15,000	13,153	13,500	13,500	総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限定 複数 年度 のみ 記載)  0          0          0
		都道府県支出金	千円	116,886	119,718	120,000	106,887	96,750	96,750	
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	553,793	549,261	123,700	115,508	135,430	135,430	
		(A) 事業費計	千円	686,529	685,758	258,700	235,548	245,680	245,680	
		うち指定経費	千円							
		うち時間外、特殊勤務手当	千円							
		正規職員従事人数	人		2	1	1	1	1	
延べ業務時間	時間		10	20	20	20	20			
(B)人件費計	千円	0	40	80	80	80	80			
トータルコスト(A)+(B)	千円	686,529	685,798	258,780	235,628	245,760	245,760	245,760		
活動指標	ア イ	千円	686,529	685,758	258,700	235,548	245,680	245,680	目 標 合 計 値 画  22 年 度	
対象指標	ア イ	千円	8,777,973	9,411,733	4,731,346	5,179,229	4,995,048	5,045,000		
成果指標	ア イ	千円	686,529	685,758	258,700	235,548	245,680	245,680		
上位成果指標	ア イ	千円 %	686529 (43.5) 32.5	685758 (39.4) 28.7	590200 (45.0) 35.0	439812 (30.2) 26.7	610000 (45.0) 35.0	630000 (45.0) 35.0		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
国民健康保険法及び老人保健法で定められており、国保・老人特別会計の健全な財政運営を目的とされている。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
制度発足は自営業者のために創設されたものであるが、近年においては経済状況を反映して無職者が多くなり、国保財政は一段と厳しい状況である。また、国の三位一体改革により従来は国庫支出金だけであったのが、平成17年度より税源移譲と共に都道府県支出金も創設された。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
議会から、もっと多くを支出してもらい国保税を下げて欲しいとの要望もある。

事務事業名	国保・老人会計繰出金事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	--------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ ・「老人保健法」、「国民健康保険法」に基づき、実施しなければならない。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ ・「老人保健法」、「国民健康保険法」に基づいている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ ・法の基準に基づいて繰出しているため、余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ ・廃止はできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法は無いのか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ ・法に定められたものであり他に手段はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ ・削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ ・国民健康保険加入者、老人保健該当者すべてに関係するので公平である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																								
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>△</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	△	維持					低下	△		
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	△																					
	維持																								
	低下	△																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策				
-----------------------------------	--	--	--	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	11	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )